

福島ロボットテストフィールド用無人航空機運航管理システム（UTM）更改業務 公募型プロポーザル募集要領

1 事業目的

福島ロボットテストフィールド（以下本文中において「RTF」という。）において、無人航空機運航管理システム（UTM）を更改し、無人航空機の安全な試験実施環境を提供することで、安全運航の確保及び無人航空機の社会実装の促進に貢献する。

2 事業内容

(1) 事業名称

福島ロボットテストフィールド用無人航空機運航管理システム（UTM）更改

(2) 予算額

190,000,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

(3) 業務内容

別紙「福島ロボットテストフィールド用無人航空機運航管理システム（UTM）更改委託仕様書」のとおり

(4) 履行期間

契約締結日から令和9年3月31日(水)まで

3 参加資格に関する事項

次に掲げる条件を全て満たす者とする。

- (1) 地方自治法施行令第167条の4（一般競争入札参加者の資格）の規定に該当しないこと
- (2) 福島県から競争入札への指名停止を受けていないこと
- (3) 常に連絡調整できるように、体制を整えておける者であること
- (4) その他、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構（以下「機構」という。）との協議に柔軟、かつ真摯に対応できること

4 事業内容に関する質問の受付について

(1) 質問書の提出

ア 提出書類

質問書（様式第1号）

イ 提出期限

令和8年11月6日（金）17時まで（必着）

ウ 提出方法

持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出すること。

(2) 質問書に対する回答期限及び回答方法

令和8年11月11日（水）までに、RTFのホームページ（<https://rtf.f-rei.go.jp/>）に回答書を掲載する。

5 参加表明について

- (1) 提出書類
参加表明書（様式第2号）
- (2) 提出期限
令和8年11月19日（木）17時まで（必着）
- (3) 提出方法
参加表明書は持参、郵送、電子メール又はFAXにより提出すること。なお、参加表明書の提出をもって、本募集要領に記載する事項を承諾したものとみなす。

6 企画提案書等について

- (1) 提出書類
以下の書類を作成のうえ、電子メールならびに紙媒体で提出すること。なお、紙媒体については簡易に製本したものを8部提出すること
ア 企画提案書（任意様式）
 - ・ 企画内容・事業の取組内容を別紙「福島ロボットテストフィールド用無人航空機運航管理システム（UTM）更改業務仕様書」に基づき提案すること
 - ・ 当事業を実施する際の独自提案をすること
 - ・ 年度末までの事業実施工程について明確にすること
 - ・ 過去に同様事業を受託している場合は、その実績一覧を明記することイ 法人の決算関係書類（直近1事業年度の貸借対照表及び損益計算書）（様式任意）
ウ 見積書（様式任意）
（予定総額に加え、積算の内訳が分かるもの）
エ その他会社概要が分かる書類（会社案内、パンフレット等）（様式第3号または任意様式）
オ 業務実施体制書（様式第4号）
カ 暴力団等反社会的勢力でないことの表明・確約に関する同意書（様式第5号）
- (2) 提出期限
令和8年11月24日（火）17時まで（必着）
- (3) 提出方法
紙媒体：持参又は郵送
電子データ：電子メール（提出先メールアドレス：robot4@fipo.or.jp）
- (4) その他
 - ・ 企画提案書の提出は1者につき1案とし、複数の提案を行うことはできない。
 - ・ プロポーザルへの参加に要する一切の費用は、提案者の負担とする。
 - ・ 提出された企画提案書等は返却しない。なお、提出された書類は、本プロポーザルに係る審査以外の目的には使用しない。また、法令等に基づく場合を除き、第三者に開示しない。
 - ・ 企画提案書等の提出後に本プロポーザルへの参加を辞退する場合は、辞退届（様式任意）

を提出すること。

7 業務委託予定者の選定

(1) 選定方式

対面式によるプロポーザル審査会での企画提案書等のプレゼンテーション及び質疑応答により総合的に評価し、業務委託予定者（随意契約の相手方となる予定者）を選定する。

(2) 審査基準及び配点

評価項目	配点	判断基準
1 運行管理システムの提案内容	30点	・仕様書の機能要件を満たしているか ・システムの性能及び有用性が高いか ・操作性及び利便性に優れているか ・安定性、信頼性及びセキュリティが確保されているか
2 将来拡張性及び発展性	40点	・機能追加、改修及び保守が容易な構成となっているか ・外部システムとの連携を考慮した構成となっているか ・新たな機体又は運航管理システムとの接続拡張が可能な構成となっているか ・運航ルールや制度変更への対応が可能な構成となっているか
2 業務実施体制	20点	・業務実施計画及び工程管理が適切であるか ・実施体制及び役割分担が明確であるか ・保守運用及び障害対応体制が十分であるか ・類似業務の実績及び専門的知見を有しているか
3 事業費の妥当性	10点	・事業費の内訳や内容、価格は適正であるか

8 プロポーザル審査会（対面式）

(1) 日 時 令和8年12月1日（火）（予定）

(2) 場 所 R T F 研究棟 会議室等

※企画提案書を会場のプロジェクタースクリーンに投影し、提案を行うこと。

なお、企画提案書以外の資料を投影する場合、企画提案書類と合わせて期日内に提出すること。

9 審査結果の発表及び通知

(1) 通知予定日：令和8年12月3日（木）（予定）

- (2) 審査方法：審査会で決定
- (3) 発表方法：参加者全員に対し、書面で通知。なお、審査結果に対する異議申し立て、質問等は一切認めない。

10 契約手続

本業務に関して最も優れた提案を行った者と業務委託契約の締結交渉を行う。交渉の結果、仕様を確定した上で再度、見積書を徴取し契約を締結。

なお、この手続に参加した者が、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定のいずれかに該当することとなった場合、又は交渉の結果契約締結までに至らなかった場合、契約の締結を行わないことがある。この場合は、次点者と契約の締結交渉を行う。また、契約者が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者に該当する場合も契約締結を行わない。

11 不適格事項

この要領に定める手続以外の方法により、参加者が審査委員又は関係者に対し、本公募型プロポーザルに関する援助を直接又は間接に求めた場合は失格とする。

また、提出書類が次のいずれかに該当する場合も同様とする。

- (1) 提出方法、提出先、提出期限に適合しないもの
- (2) 作成様式及び記載上の注意事項に示した内容に適合しないもの
- (3) 記載すべき内容の全部又は一部が記載されていないもの
- (4) 記載すべき事項以外の内容が記載されているもの
- (5) 虚偽の内容が記載されているもの
- (6) 見積額が提案上限額を超過しているもの

12 想定スケジュール（全て令和8年に実施）

公募開始	令和8年10月23日（金）
質問提出期限	令和8年11月6日（金）17時
質問回答予定	令和8年11月11日（水）
参加表明書提出期限	令和8年11月19日（木）17時
企画提案書提出期限	令和8年11月24日（火）17時
プロポーザル審査会	令和8年12月1日（火）
審査結果通知	令和8年12月3日（木）（予定）
受注候補者打合せ	令和8年12月上旬
契約締結	令和8年12月16日（水）（予定）

13 その他

- (1) 本公募型プロポーザルに係る一連の手続及び契約に関する手続において使用する言語は日本

語とし、使用する通貨は日本国通貨とする。

- (2) 契約締結後において、提案書に記載された内容の履行が確認できない場合は、契約金額の減額、損害賠償の請求、契約の解除、違約金の請求その他必要な措置を講ずることがある。
- (3) 別紙仕様書においては、UTM クラウドサーバの性能に関する詳細な数値要件を定めていないが、プロポーザルにおいて提案された性能水準については、契約締結後においても確実に確保しなければならない。このため、提案内容を確実に実現できる構成を提案すること。
- (4) やむを得ない理由により、別紙仕様書に定める内容の全部又は一部を実施できない場合は、委託者及び受託者が協議の上、同等以上の内容に変更できるものとする。ただし、変更内容に応じて委託料を減額する場合がある。

14 各種書類提出先・問い合わせ先

〒975-0036 福島県南相馬市原町区萱浜字新赤沼152-55

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

福島ロボットテストフィールド 技術部 技術企画課 主任：菊地

電話0244-25-2478 FAX0244-25-2479

E-mail robot4@fipo.or.jp